

菊池市消防団幹部を紹介します（敬称略）

菊池市消防団入団式を開催

菊池市消防団の入団式が4月14日、市総合体育館で行われ、58人の消防団員が誕生しました。川口団長は「団員との融和団結、地域の方と密に交流を図り、防災の第一線として活躍されることを切に願います」と訓示しました。

【問い合わせ先】 防災交通課 ☎0968(25)7203



団長 川口嘉一



副団長 渡邊輝寿
菊池方面隊長



副団長 坂井北斗
七城方面隊長



副団長 永田雅裕
旭志方面隊長



副団長 古市和樹
泗水方面隊長



副団長 田中 誠
菊池方面副隊長



副団長 松山裕史
菊池方面副隊長



副団長 西口博和
七城方面副隊長



副団長 岩根史明
旭志方面副隊長



副団長 菅 誠輝
泗水方面副隊長

▼各分団

分 団	分団長	団員数	区 域
第1分団	木村俊介	136	上町、中町、下町、切明、迎町、中央通、横町、立町、正院町、栄町、東正観寺、西正観寺、亘、築地、高野瀬北原、立石、片角、堀切、稗方、遊蛇口、袈裟尾、玉祥寺
第2分団	池田宏徳	66	菊池松島、神鶴、柿木平、日向、中原、藤田、上木庭、下木庭
第3分団	渡邊修一	103	鍋倉、菊池佐野、原細永、日生野、伊牟田、永山、伊野、杉生、木護、柏、戸城、鉾の甲、下組、長六、塚原、岩平
第4分団	富田域由	61	雪野、寺小野、染土、長野、龍門1、小木、鳳来、穴川
第5分団	渡邊慎一	90	東迫間、西迫間、市野瀬、中野瀬、七坪、太田、戸豊水、大柿、菊池平野、茂藤里、篠倉、伊倉、道園、金峰生味、立門、木佐木、滝黒仁田、古川
第6分団	野村吉保	107	辻、上西寺、中西寺、南古閑、北古閑、下西寺、神来、野間口、東原、深川、大琳寺、北宮、大塚、村田上長田、下長田
第7分団	木下 彰	99	上出田、下出田、広瀬、植古閑、木柑子、花房台、今、甲森北、乙森北、上古閑、上赤星、下赤星
第8分団	石淵勇太郎	66	山崎、上水次、下水次、岡田、流川、辺田、荒牧、台、瀬戸口、高田
第9分団	田代 誠	97	甲佐町、新古閑、清水、宮園、菰入、間所、戸田島、七城田中、本村、加恵、五海、西郷、羽根木、蟹穴
第10分団	穂波国弥	70	岩瀬、前川、板井、梶迫、林原、元村、内島、打越、新村、小野崎、大尺、七城松島、上橋田、下橋田
第11分団	谷田善紀	125	津溜、小原、高柳、湯方、北桜ケ水、南桜ケ水、平、小川、姫井、楠原、九の峰、岩本、伊萩
第12分団	田中幸輝	94	妻越、大迫、高永、伊坂、川上、川下、出分、あさひが丘、川辺南、片川瀬、尾足
第13分団	松崎真也	95	薬師、上高江、竹の下、福本二、福本一、田吹、富出分、泗水田中、富、朝日団地、村吉、富の原中央、富の原台、富の原東、富の原北、富の原一、富の原西
第14分団	工藤 誠	76	永出分、桜山一、桜山二、桜山三、桜山四、桜山五、桜山六、桜山七、桜山八、桜山九、富納、永、永南、南住吉、上住吉、北住吉、飛熊
第15分団	泉田 謙	86	久米一、久米二、三万田、高江、高江出分、田島一、田島二、猪の目、岡、泗水平野、井戸方、泗水佐野、糠泉
本部機動隊・女性消防隊		75	市内全域
計		1,446	

知ることは防災の第一歩

自然災害から命を守るために

これから梅雨入りし、災害が発生しやすい時期となります。災害時には自らの命を守るよう行動することが大切です。気象情報などを確認し、必要に応じて安全な場所に避難をお願いします。

【問い合わせ先】 防災交通課 ☎0968(25)7203

警戒レベル4までに必ず避難！ 日頃から警戒レベルや防災マップの確認を

◆警戒レベルとは 水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動を知らせるために、市が発令する避難情報や気象庁が発表する防災気象情報の防災情報を5段階に分けたものです。レベルに応じた行動を普段から確認しておくことが大切です。

また、各世帯に配布している防災マップ(ハザードマップ)を活用して、自宅の災害リスクを確認し、避難場所・避難経路を決めておきましょう。

◆気象情報や雨量、河川水位などの情報を提供しているホームページ



気象庁
<https://www.jma.go.jp>



防災情報くまもと
<https://portal.bousai.pref.kumamoto.jp/>



川の防災情報
<https://www.river.go.jp>



菊池川河川事務所
<http://www.qsr.mlit.go.jp/kikuti/>

警戒レベル	状 況	避難情報	住民がとるべき行動
警 戒 レベル 5	災害発生 または切迫	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！
↓↓↓↓↓↓ 警戒レベル4までに必ず避難！ ↓↓↓↓↓↓			
警 戒 レベル 4	災害の恐れが 高い	避難指示	危険な 場所から 全員 避難
警 戒 レベル 3	災害の恐れが ある	高齢者等避難	危険な場所から 高齢者 障がい者 乳幼児 などとその支援者は避難
警 戒 レベル 2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	自らの避難行動を確認
警 戒 レベル 1	今後、気象状況 悪化の恐れ	早期注意情報(気象庁)	災害への心構えを高める

災害で住まいが被害を受けたとき、最初にするこ

片付けを行う前に、被害箇所が分かる写真を撮影し、残しておきましょう

災害で住まいが被害を受けたとき、市が発行する罹災証明書申請や加入している損害保険を申請をする際は、被害の詳しい記録作成に役立ちます。

◆写真を撮る時の3つのポイント

- ①家の外をなるべく4方向から撮る
- ②水害の場合は、浸水の高さも撮影する
- ③家の中の被害箇所も可能な限り多く撮影する

◆その他、撮影した方がよい場所 ▶システムキッチンや洗面台などの住宅設備 ▶家電、自動車 ▶物置、農機具などの被害状況 ※保険の契約によって異なります

政府広報オンラインのホームページで、『防災・減災』に役立つ情報をテーマ別・災害別に見ることができます。自然災害から命を守るため、普段から防災の知識を身に付けて、備えをしておきましょう。『防災・減災』お役立ち情報→

